



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 山崎製パン株式会社
コード番号 2212 URL <http://www.yamazakipan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯島 延浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 会田 正久

定時株主総会開催予定日 2021年3月30日

配当支払開始予定日

TEL 03-3864-3110

2021年3月31日

有価証券報告書提出予定日 2021年3月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	1,014,741	△4.4	17,438	△29.8	19,734	△28.6	6,956	△49.8
2019年12月期	1,061,152	0.2	24,824	2.0	27,621	3.7	13,858	2.4

(注) 包括利益 2020年12月期 8,771百万円 (△51.2%) 2019年12月期 17,983百万円 (171.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	32.00	—	2.1	2.7	1.7
2019年12月期	63.75	—	4.3	3.8	2.3

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 402百万円 2019年12月期 368百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	714,443	362,383	46.3	1,520.24
2019年12月期	728,149	358,416	44.9	1,505.37

(参考) 自己資本 2020年12月期 330,486百万円 2019年12月期 327,253百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	47,157	△38,623	△11,585	102,842
2019年12月期	57,880	△42,173	△18,466	105,916

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	—	—	20.00	20.00	4,347	31.4	1.4
2020年12月期	—	—	—	22.00	22.00	4,782	68.7	1.5
2021年12月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00		46.5	

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	510,500	0.5	10,800	9.4	11,200	2.7	5,000	2.0	23.44
通期	1,037,000	2.2	21,500	23.3	23,200	17.6	10,100	45.2	47.34

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年12月期	220,282,860 株	2019年12月期	220,282,860 株
2020年12月期	2,891,607 株	2019年12月期	2,891,566 株
2020年12月期	217,391,273 株	2019年12月期	217,391,436 株

(参考)個別業績の概要

2020年12月期の個別業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	730,270	△3.1	16,734	△6.9	19,775	△9.3	7,488	△42.5
2019年12月期	753,733	0.7	17,977	5.2	21,805	5.1	13,013	5.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	34.45	—
2019年12月期	59.86	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2020年12月期	534,510	303,789	303,789	304,167	56.8	1,397.43	1,399.17	
2019年12月期	543,425	304,167	304,167	304,167	56.0	1,399.17	1,399.17	

(参考) 自己資本 2020年12月期 303,789百万円 2019年12月期 304,167百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けた連結子会社の株式について、関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入を特別損失へ計上したことにより、当期純利益につきましては、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2021年2月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。これにより、2021年12月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮して記載しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」5ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

なお、決算短信補足説明資料の6ページにセグメント別の売上高及び営業利益の予想を記載しております。

当社は、2021年2月17日(水)に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

日本では再度の緊急事態宣言が発令される等、新型コロナウイルス感染症の拡大については、今後の収束時期や影響の程度を予測することは困難な状況にありますが、新型コロナウイルス感染症の影響は2021年度末までは継続するものと仮定して、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性にかかる会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響は不確実性があり、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(連結損益計算書関係)

※1 助成金収入

新型コロナウイルス感染症に伴う政府による緊急事態宣言や各自治体からの休業要請等を受け、フレッシュベーカリー等小売事業において臨時休業や営業時間の短縮を実施いたしました。

当該休業により支給した休業手当等に対する雇用調整助成金等は、「助成金収入」として特別利益に計上しております。

※2 臨時休業等関連損失

新型コロナウイルス感染症に伴う政府による緊急事態宣言や各自治体からの休業要請等を受け、コンビニエンスストアやフレッシュベーカリー等小売事業において臨時休業や営業時間の短縮を実施いたしました。

当該休業期間中の固定費（人件費、賃借料、減価償却費等）及び関連する費用については、「臨時休業等関連損失」として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び当社の連結子会社単位を基礎とした事業セグメントに分かれており、主に「食品事業」、「流通事業」及び「その他事業」により構成されているため、この3つを報告セグメントとしております。

「食品事業」は主にパン、和・洋菓子、調理パン・米飯類、製菓・米菓等の製造販売を行っており、「流通事業」はコンビニエンスストア事業を行っております。また、「その他事業」は物流事業、食品製造設備の設計、監理及び工事の請負、事務受託業務及びアウトソーシング受託、損害保険代理業、食品製造機械器具の洗浄剤の製造販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。事業セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務 諸表計上 額(注2)
	食品事業	流通事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	995,681	53,702	11,768	1,061,152	—	1,061,152
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,202	6,032	37,753	52,989	△52,989	—
計	1,004,884	59,735	49,521	1,114,141	△52,989	1,061,152
セグメント利益又は損失 (△)	24,217	△1,639	1,884	24,462	362	24,824
セグメント資産	686,456	29,226	24,145	739,828	△11,679	728,149
その他の項目						
減価償却費	35,404	1,481	658	37,544	△356	37,188
のれんの償却額	1,532	—	—	1,532	—	1,532
減損損失	975	502	—	1,477	—	1,477
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	37,608	2,974	740	41,322	△310	41,012

(注1) 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額362百万円は、セグメント間取引の消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△11,679百万円には、主として、セグメント間の債権と債務の相殺消去額△9,273百万円が含まれております。

(注2) セグメント利益又は損失は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務 諸表計上 額(注2)
	食品事業	流通事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	952,178	49,350	13,213	1,014,741	—	1,014,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,217	5,690	37,833	52,740	△52,740	—
計	961,395	55,040	51,046	1,067,482	△52,740	1,014,741
セグメント利益又は損失 (△)	18,582	△3,892	2,365	17,055	383	17,438
セグメント資産	671,671	28,530	25,947	726,149	△11,705	714,443
その他の項目						
減価償却費	35,254	1,796	699	37,750	△330	37,420
のれんの償却額	1,526	—	—	1,526	—	1,526
減損損失	597	659	19	1,276	—	1,276
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	34,843	2,680	813	38,336	△279	38,056

(注1) 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額383百万円は、セグメント間取引の消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△11,705百万円には、主として、セグメント間の債権と債務の相殺消去額△9,349百万円が含まれております。

(注2) セグメント利益又は損失は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年 1月 1日 至 2019年 12月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 12月 31日)
1株当たり純資産額	1,505.37円	1,520.24円
1株当たり当期純利益	63.75円	32.00円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

1. 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	358,416	362,383
普通株式に係る純資産額(百万円)	327,253	330,486
連結貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る連結会計期間末の純資産額との差額の主な内訳(百万円)		
非支配株主持分	31,162	31,896
普通株式の発行済株式数(千株)	220,282	220,282
普通株式の自己株式数(千株)	2,891	2,891
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	217,391	217,391

2. 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2019年 1月 1日 至 2019年 12月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 12月 31日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	13,858	6,956
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	13,858	6,956
普通株式の期中平均株式数(千株)	217,391	217,391

(重要な後発事象)

該当事項はありません。